



今月の聖書 「わたしは復活であり、命である」 (ヨハネ福音書 11 章)

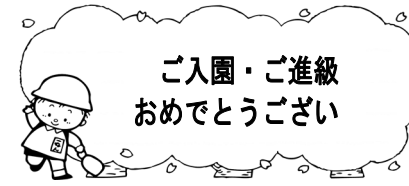
キリスト教の愛を保育理念とする聖旨保育園は、こどもの健やかな成長を祈りつつ、今春も卒園児を送り出し、また新しい子どもたちを迎えることができました。教会では4月1日(日)にイースター(復活祭)を迎えました。十字架で死んだキリストが復活なさった事のお祝いです。日本ではクリスマスだけが盛んですが、イースターにはカラフルに染めあげた卵“イースターエッグ”を贈りあう習慣があります。持ち帰った一つのイースターエッグを家族みんなで分けあって食べました、という声もお聞きしたことがあります。イースターエッグは「ただのゆで卵」ではない「特別な卵」なのです！園でも先生にイースターの絵本を読んでもらったり、卵探しをしたり、工夫を凝らしてイースターエッグ(カードや絵)を色とりどりに作る年もあります。

春の園だよりでは毎年イースターエッグの伝説を紹介しています。

昔ヨーロッパの片隅に鶏のいない村がありました。当時鶏は高価な鳥だったので。ある日、一人の婦人が長旅の末この村に到着しました。村人たちは貧しかったけれども、寝泊まりする部屋を貸し、食べ物を差し入れました。こうして婦人はこの村に迎えられました。実はこの婦人は、夫が兵士に駆り出された後、悪い家来が財産を横領し屋敷から追い出されたのでした。婦人は旅を続け、この村に鶏が一羽もないことを知り、苦心して鶏を取り寄せて飼いはじめました。やがてイースターがきました。婦人は親切な村人たちに何か感謝を表したいと思い、イースターの朝、村の子供たちを集めて言いました。「さあ皆さん、今から森に行つてめいめい自分の木を決め、その木の根元に柔らかい苔を集めて巣を作つていらつしゃい」。子供たちは歓声を上げて森へ走って行きました。子供たちが帰つてきて朝食を食べ終わった時、婦人は「皆さん、もう一度森へ行って、自分の巣を探してご覧下さい」。森に入った子供たちが見つけたのは、美しく染められた卵でした。卵のひとつひとつには文字が書いてありました。「神さまのまもりの御手を信じよう。愛ある人を、神さまは必ず助けて下さる」。その日の午後、この美しい卵を持った少年が山道を歩いていました。病弱の母親に卵を持っていく様に婦人が渡したのです。少年は道の途中で、傷ついた兵士を見つけ、思いきつてあの卵を差し出しました。兵士は卵を手にとって、そこに書いてある文字を読みました。なんとそれは彼の家訓だったので。傷ついた兵士は妻をたずねて村から村へと長い間、旅をし続けていたのです。驚き喜ぶ兵士に、少年は鶏のいる村と、優しい婦人の話をした事は言うまでもありません。

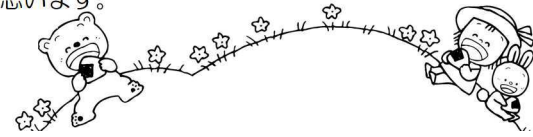
人々にとって厳しい冬を越え、いのちが芽吹く春は、つらい現実の中であっても今を生かされていることに希望を見出し、感謝をあらわすイースター(復活祭)の季節なのです。私たちも、別れと出逢いにわが身を糺し、日々新しくされて歩みたいものです。いのちの育ちと見守りのために、今年度もみなさまのご協力をよろしくお願い致します。

園長 村井 仁



温かな春の日差しに包まれて、新しい年度が始まりました。一つ大きくなった子ども達はこれから始まる新たな出会いや経験に胸をふくらませていることでしょう。また新園児とご家族の方々はそれと共にいろいろな不安や心配を抱えておられることと思います。

保育園が子ども達一人ひとりにとって居心地の良い場所になるよう、職員一同力を合わせていきたいと思ひます。



一日を気持ちよくスタートできるように！

- ・朝ご飯はとても大切です。「必ず食べる」習慣をつけましょう。
- ・朝はゆとりを持って登園しましょう
- ・嫌がって泣く子どもを置いて帰るのは辛いと思いますが、大丈夫！保育士を信頼しておまかせください。
- ・十分に睡眠をとりましょう

※新年度では新園児はもちろん進級園児も新しい環境に慣れるまでは心身共に疲れます。できる時は早めのお迎えがうれしいですね。

各クラスで火災を想定してお話を聞く

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	始園日.クラス礼拝
3	火	集金袋配
4	水	
5	木	入園歓迎式(PM1:00~)
6	金	集金日
7	土	
8	日	
9	月	クラス礼拝.
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	クラス礼拝.避難訓練
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	保護者会懇談会
22	日	
23	月	クラス礼拝
24	火	
25	水	
26	木	お誕生日会
27	金	お弁当日
28	土	
29	日	
30	月	

2018 年度年主題 イエスさまとともに生きる ~愛の交わりの中で~

0 歳児 つつまれる

- ・神さまの愛につつまれて出会う
- ・表情や発声を受けとめられて信頼関係が深まる
- ・一人ひとりの生活リズムに合わせて戸外に出るなどの気分転換をはかる

1.2 歳児 つつまれる

- ・神さまの愛に包まれ守られていることを知る。
- ・保育者に守られ、生活や遊びを経験してゆく
- ・一人一人の育ちを大切にされていることがわかり安心する

3.4.5 歳児 包まれる

- ・神さまの愛に包まれていることを感じながら過ごす
- ・新入児も進級児も不安やはりきりを受け入れられて、新しい生活を始める
- ・保育者と保護者の信頼の中で安心して育つ

お知らせとお願い

- ◎4月21日(土)は全体保護者会とクラス懇談会を行います。ぜひご参加ください。後日お知らせを配ります。
- ◎持ち物すべてに大きくはっきりと名前をご記入ください。(薄くなっている物は書き直してください)
- ◎園便り・クラス便りまた掲示板などをよく確認し、行事やお弁当日など忘れないようにしましょう。
- ◎新園児も進級児も新しい台ふき2枚を4月6日(金)までにご持参ください。
- ◎お休みや登園が遅くなる時は9時までにご連絡をお願いします
- ◎4月6日に用品代と合わせて集金させていただきます。(5月以降は毎月5日が集金日です)

子育て支援さふらん組募集 (毎週月・水曜)

在宅での子育ての方にどうぞ声をかけてお誘いください。4月16日(月)から始まります。

※送迎時の駐車はマナーを守り通行の妨げにならないよう十分ご注意ください。お互い譲り合ってスムーズな送迎となりますようご協力をお願いします。園側に横付駐車は園児が危険ですので、絶対におやめください。

職員紹介

事調	栄	フ	こ	ひ	ほ	す	小	大	主
務理	養	リ	ひ	つ	み	み	て	て	園
員員	士	ー	つ	つ	し	れ	ん	ん	長
			じ	じ	((((
			((2	3	4	5	
			0	1	歳	歳	歳	歳	
			歳	歳	児	児	児	児	
			児	児					

一年間 よろしく お願いいたします

廣	後	濱	谷	押	岸	阿	関	山	岡	後	幸	高	高	田	志	村
居	藤	田	口	領	脇	曾	本	下	本	藤	嶋	井	野	中	水	井
	真	智	裕	真	百	幸	琴	恭	実	麻	恵	さ	和	阿	真	仁
	由	麗	美	美	合	美	美	子	子	衣	美	く	子	喜	奈	
	美	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	ら	子	子	美	